

「熊野を楽しむ達人の会」第19回例会

『カヌーで行く、夕暮れの瀨峡(上瀨編)』
～ 溪谷の絶景に身をゆだねる～

実施日:平成19年6月30日(土)

参加者:5名



瀨峡のある北山川は大台、大峰山系に源を発し、三重、奈良、和歌山をまたがり熊野川へと出会います。今回は観光ジェット船が就航を終えた夕方、静寂が戻った本来の瀨峡をカヌーに乗って楽しみました。

ガイドは「三重・紀南エコツーリズム ガイド」の市川さんと「熊野エコ・グリーンツーリズム研究会会員」の田口さんです。市川さんと田口さんから今日のコースについて紹介があり、パドルの漕ぎ方、カヌーの扱い方などについて説明を受けました。



早速、カヌーに乗り込み出発です。瀨峡の中で上瀨と呼ばれる溪谷の絶景へと向かいました。



出発する一行



上瀨へと向かう

上瀨は両岸が断崖絶壁となり、神秘的な美しさを感じることもできる場所です。カヌーは陸からでは見えない景色が見え、そしてもっと近づくことができます。自分のペースで自然を楽しめる点が魅力の一つでもあります。



両岸が断崖絶壁となった上瀬をゆっくりと満喫する



川からしか見ることのできない滝の前で



水面近くの岩肌や草花を間近で観察



夕方の静寂した瀬峡をゆっくりと下る

「ずっと熊野に住んできたが、今回カヌーで瀬峡を見て、奥熊野という場所はこういう所なのだと思った。」「自分にとって、また新たな熊野を知ることができました。」「ジェット船に乗って瀬峡遊覧をした経験があったが、カヌーに乗って、本来の自然の中の瀬峡を味わうことができた。」「ますます熊野が好きになりました。また何度でも来たいです。」

など、参加者の方々から感想を頂きました。

以上